

## 平成21年5月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年12月15日

上場会社名 株式会社くろがねや  
 コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当)  
 四半期報告書提出予定日 平成20年12月26日

(氏名) 堀込 丹  
 (氏名) 川崎 謹五  
 配当支払開始予定日

TEL 055-241-2472  
 平成21年1月26日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年5月期第2四半期の業績(平成20年5月16日～平成20年11月15日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第2四半期	7,980		80		100		43	
20年5月期第2四半期	7,667	1.2	325	0.6	338	0.3	103	36.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第2四半期	4.09	
20年5月期第2四半期	9.33	9.32

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
21年5月期第2四半期	16,318		8,268		50.7	772.48		
20年5月期	15,107		8,323		55.1	776.06		

(参考) 自己資本 21年5月期第2四半期 8,268百万円 20年5月期 8,323百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年5月期		7.00		7.00	14.00
21年5月期		7.00			
21年5月期(予想)				7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年5月期の業績予想(平成20年5月16日～平成21年5月15日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,712	4.7	478	18.8	506	17.7	286	16.0	25.80

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年5月期第2四半期	11,581,205株	20年5月期	11,581,205株
期末自己株式数	21年5月期第2四半期	877,019株	20年5月期	855,464株
期中平均株式数(四半期累計期間)	21年5月期第2四半期	10,723,000株	20年5月期第2四半期	11,034,224株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

2. 業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、9月のリーマン・ブラザーズ破綻以降、世界規模の金融市場の混乱が、実体経済に影響を及ぼし、急激な景気後退局面となりました。

小売業界におきましても、このような状況の中、企業収益の悪化やリストラ等により、家計所得が消費から貯蓄にシフトし、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社では、既存店の増床やリフォーム事業の拡大によって、売上高の増加を図ってまいりました。その結果、DIY用品やペット用品の売上高が好調に推移いたしました。また、売場の標準化やマネジメントの標準化等、ローコストオペレーションを徹底することにより、経費削減を図ってまいりました。しかしながら、増床により従業員が増加したこと及び不動産賃借料が増加したこと等、販売費及び一般管理費は増加いたしました。

なお、当第2四半期累計期間中に、販売力の強化の一環として、既存店を増床いたしました。したがって、当第2四半期会計期間末における店舗数は、第1四半期末と変わらず、山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に1店舗で、合計20店舗、また売場面積は64,042㎡となっております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は79億80百万円となり、営業利益は80百万円、経常利益は1億円、四半期純利益は43百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は163億18百万円となり、前事業年度末と比較し12億10百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産の増加等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は2億2百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益1億5百万円、減価償却費1億82百万円、仕入債務の増加額1億57百万円等の収入に対し、たな卸資産の増加額1億25百万円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は4億57百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入1億4百万円、敷金及び保証金の回収による収入50百万円等の収入に対し、有形固定資産の取得による支出6億46百万円等の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は1億82百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入12億円、長期借入れによる収入6億円等の収入に対し、短期借入金の返済による支出12億円、長期借入金の返済による支出3億35百万円、配当金の支払額74百万円等の支出があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期(平成20年5月16日から平成21年5月15日まで)の業績予想につきましては、平成20年12月15日に発表いたしましたとおり、第2四半期累計期間の実績及び下期の経済環境を勘案し、売上高177億12百万円、営業利益4億78百万円、経常利益5億6百万円、当期純利益2億86百万円に下方修正しております。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### 棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、売価還元法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、売価還元法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ22,583千円減少しております。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年11月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年5月15日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	474,550	547,199
売掛金	136,420	63,308
商品	3,624,521	3,499,924
貯蔵品	4,342	3,692
その他	268,221	253,877
貸倒引当金	148	92
<b>流動資産合計</b>	<b>4,507,907</b>	<b>4,367,910</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	4,032,768	3,961,065
土地	3,915,491	3,915,491
その他(純額)	1,854,972	752,581
<b>有形固定資産合計</b>	<b>9,803,232</b>	<b>8,629,138</b>
<b>無形固定資産</b>	199,694	199,601
<b>投資その他の資産</b>		
敷金及び保証金	1,532,047	1,580,948
その他	295,607	349,068
貸倒引当金	19,989	19,077
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,807,665</b>	<b>1,910,938</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>11,810,592</b>	<b>10,739,678</b>
<b>資産合計</b>	<b>16,318,499</b>	<b>15,107,589</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	3,063,743	2,906,430
短期借入金	1,930,000	2,020,000
役員賞与引当金	10,880	21,540
未払法人税等	86,205	121,003
その他	1,357,152	457,424
<b>流動負債合計</b>	<b>6,447,982</b>	<b>5,526,398</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	935,000	580,000
退職給付引当金	37,138	35,619
その他	629,557	641,712
<b>固定負債合計</b>	<b>1,601,696</b>	<b>1,257,331</b>
<b>負債合計</b>	<b>8,049,678</b>	<b>6,783,730</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,074	2,466,074
利益剰余金	3,708,201	3,739,381
自己株式	318,274	310,928
<b>株主資本合計</b>	<b>8,267,651</b>	<b>8,306,176</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,170	17,682
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>1,170</b>	<b>17,682</b>
<b>純資産合計</b>	<b>8,268,821</b>	<b>8,323,859</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>16,318,499</b>	<b>15,107,589</b>

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成20年11月15日)
売上高	7,980,379
売上原価	5,772,282
売上総利益	2,208,097
販売費及び一般管理費	2,127,844
営業利益	80,253
営業外収益	
受取利息	809
受取配当金	1,331
投資有価証券売却益	11,400
受取事務手数料	17,663
その他	6,442
営業外収益合計	37,646
営業外費用	
支払利息	15,762
その他	1,521
営業外費用合計	17,283
経常利益	100,616
特別利益	
預り保証金解約益	109,499
特別利益合計	109,499
特別損失	
投資有価証券評価損	24,067
減損損失	80,201
特別損失合計	104,268
税引前四半期純利益	105,847
法人税、住民税及び事業税	74,710
法人税等調整額	12,763
法人税等合計	61,946
四半期純利益	43,900

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成20年11月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	105,847
減価償却費	182,029
減損損失	80,201
貸倒引当金の増減額(は減少)	968
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,518
役員賞与引当金の増減額(は減少)	10,660
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	96,257
預り保証金解約益	109,499
受取利息及び受取配当金	2,141
支払利息	15,762
投資有価証券売却損益(は益)	11,400
投資有価証券評価損益(は益)	24,067
売上債権の増減額(は増加)	73,111
たな卸資産の増減額(は増加)	125,246
その他の資産の増減額(は増加)	24,756
仕入債務の増減額(は減少)	157,312
未払消費税等の増減額(は減少)	9,256
その他	201,955
小計	325,846
利息及び配当金の受取額	2,141
利息の支払額	16,069
法人税等の支払額	109,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,522
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	646,184
有形固定資産の売却による収入	104,582
投資有価証券の取得による支出	6,252
投資有価証券の売却による収入	29,640
敷金及び保証金の差入による支出	1,149
敷金及び保証金の回収による収入	50,049
その他	11,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	457,897
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	1,200,000
短期借入金の返済による支出	1,200,000
長期借入れによる収入	600,000
長期借入金の返済による支出	335,000
自己株式の増減額(は増加)	7,345
配当金の支払額	74,937
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	9
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	72,649
現金及び現金同等物の期首残高	547,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	474,550

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 前中間損益計算書

科目	前中間会計期間 自 平成19年5月16日 至 平成19年11月15日
	金額(千円)
売上高	7,667,126
売上原価	5,469,526
売上総利益	2,197,600
販売費及び一般管理費	1,872,147
営業利益	325,453
営業外収益	26,400
営業外費用	13,084
経常利益	338,768
特別損失	95,552
税引前中間純利益	243,215
法人税、住民税及び事業税	131,436
法人税等調整額	8,726
中間純利益	103,053

(2) 前中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 自 平成19年5月16日 至 平成19年11月15日
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	243,215
減価償却費	188,387
貸倒引当金の増加額(減少額)	350
退職給付引当金の増加額(減少額)	621
役員賞与引当金の増加額(減少額)	16,905
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	92,926
受取利息及び受取配当金	1,943
支払利息	11,333
投資事業組合運用損	18
投資有価証券売却益	2,620
投資有価証券売却損	1,111
投資有価証券評価損	1,057
売上債権の減少額(増加額)	7,566
たな卸資産の減少額(増加額)	146,266
その他の資産の減少額(増加額)	1,426
仕入債務の増加額(減少額)	48,377
未払消費税等の増加額(減少額)	69,036
その他	16,693
小計	342,929
利息及び配当金の受取額	1,943
利息の支払額	13,309
法人税等の支払額	166,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	182,718
投資有価証券の取得による支出	100,329
投資有価証券の売却による収入	61,538
敷金保証金の差入による支出	11,188
敷金保証金の返還による収入	43,693
その他	3,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	192,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	800,000
短期借入金の返済による支出	1,400,000
長期借入による収入	700,000
長期借入金の返済による支出	295,000
自己株式の取得及び売却による支出	110
配当金の支払額	77,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	272,588
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額	299,599
現金及び現金同等物の期首残高	795,849
現金及び現金同等物の中間期末残高	496,250

6. 売上高の状況

(1) 商品別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成20年11月15日)		前中間会計期間 (自平成19年5月16日 至平成19年11月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成20年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	941,651	11.8	904,800	11.8	104.1	1,980,963	11.7
ホームファニッシング用品	554,824	7.0	526,600	6.9	105.4	1,181,948	7.0
デイリー用品	1,457,725	18.3	1,433,865	18.7	101.7	2,967,046	17.5
シーゾナル用品	514,256	6.4	448,465	5.8	114.7	1,625,305	9.6
園芸・ペット用品	2,005,166	25.1	1,943,874	25.4	103.2	3,876,001	22.9
カルチャー用品	411,125	5.2	442,013	5.8	93.0	975,181	5.8
その他用品	1,869,173	23.4	1,752,060	22.8	106.7	3,887,001	23.0
商品売上高計	7,753,923	97.2	7,451,680	97.2	104.1	16,493,447	97.5
不動産賃貸収入	226,456	2.8	215,445	2.8	105.1	431,930	2.5
合計	7,980,379	100.0	7,667,126	100.0	104.1	16,925,378	100.0

(注) 1. 商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| (1)ダイニング用品      | (台所用品・調理小物)            |
| (2)ホームファニッシング用品 | (家具・インテリア用品)           |
| (3)デイリー用品       | (家庭用品・日用雑貨)            |
| (4)シーゾナル用品      | (季節品)                  |
| (5)園芸・ペット用品     | (園芸用品・ペット用品)           |
| (6)カルチャー用品      | (文具用品・おもちゃ等)           |
| (7)その他用品        | (日曜大工用品・はきもの・カー用品・その他) |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成20年11月15日)		前中間会計期間 (自平成19年5月16日 至平成19年11月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成20年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	4,107,307	53.0	4,162,426	55.9	98.7	8,743,661	53.0
神奈川県	2,644,506	34.1	2,374,228	31.8	111.4	5,821,705	35.3
東京都	1,002,109	12.9	915,025	12.3	109.5	1,928,079	11.7
商品売上高合計	7,753,923	100.0	7,451,680	100.0	104.1	16,493,447	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。